

第 49 回大阪市障がい者スキー教室に参加して

岡田 裕生

パシフィックサプライ株式会社

1. はじめに

2023 年 1 月 26 日から 29 日に長野県飯山市にて開催された、第 49 回大阪市障がい者スキー教室へメカニック兼チェアスキーサポートスタッフとして参加したので報告する。

2. 3 年ぶりの開催

COVID-19 の流行により世の中が混乱する中、このイベントも 2021 年 2022 年の開催は中止され、今回の実施は 3 年ぶりの実施となった。

2020 年までの実施方法とは様々な点で変更になったが、参加者からコロナ陽性者が出ることもなく、楽しく安全に終了ができたことは、喜ばしいことだと思う。

2.1 出発前から現地到着まで

この原稿を書いている時点では、2023 年 5 月 8 日からの COVID-19 感染が 5 類に変更されることが決定し、行楽地にも人が戻ってきている状況だが、スキー教室が実施された 2023 年 1 月末の時期は、まだまだ厳しい規制がなされ、大規模なイベントなども自粛傾向が続いていた。スキー教室への参加も 72 時間前の PCR 検査、出発当日朝の抗原検査が実施された。

移動は 60 人がバス 3 台に分乗して行われた。二人掛けの座席を基本的には一人で使用し、介助が必要な方のみ二人掛けでの移動となった。例年であれば二人掛けで 8 時間くらいバスに揺られるのだが、今回はゆったりとした形での移動となったため、長時間移動の負担も少なかった。

バスでの移動をしたくない方は、現地へ自家用車で移動されていた。約 20 名程度は自家用車での移動を選択していた。

2.2 スキー教室開始

宿泊場所からスキー教室を実施する「戸狩温泉スキー場」まではバスで 15 分程度の移動となる。スキー場に到着して、真っ先に気が付いたのは「たくさんの修学旅行生がいる。」という点であった。これは私だけでなく、教室受講者も同様だったらしく、ここで一気にスキー教室の雰囲気 が朗らかなものになったように感じた。大阪で自粛生活を長く続けてきたが、ゲレンデの華やかな雰囲気は本当に久しぶりに味わう感覚であった。

2 日間、受講者の皆さんはもちろん、チェアスキーのサポートスタッフとして参加した私もゲレンデでの活動を満喫した。

3. 50 年以上前に始まったスキー教室

このスキー教室は 49 回目の開催となっている。コロナ過で 2 回、過去に 1 回中止になっているので、実際には 50 年以上前から続いているスキー教室である。50 年以上前に、雪がない大阪市から、豪雪地帯である長野県飯山市へ、障害がある方々を連れていきスキーをしよう、と発想した先輩方には、本当に頭が下がる思いである。

来年のスキー教室は、COVID-19 によるイベント開催への制限がないはずである。50 回といわずずっと未来まで続いてほしいイベントである。私も体力が続く限り、サポートを続けたいと考えている。

パシフィックサプライ株式会社

〒574-0064 大阪府大東市御領 1-12-1